

氏名	馬場 健児
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博乙第 4280 号
学位授与の日付	平成20年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Preoperative management for tricuspid regurgitation in hypoplastic left heart syndrome (左心低形成症候群の三尖弁逆流に対する術前管理の重要性)
論文審査委員	教授 成瀬 恵治 教授 山本 和秀 准教授 草野 研吾

学位論文内容の要旨

左心低形成症候群(HLHS)に対する人工呼吸を伴う術前管理による三尖弁逆流 (TR) の変化、及び Norwood 手術の短期予後への影響に関して検討した。1993年6月から2003年9月に当院で管理した HLHS 55 例を対象とし、このうちの 31 例に人工呼吸を伴う術前管理を行った。TR の評価は心エコー検査を用い trivial-mild を A 群、moderate-severe を B 群として比較検討した。人工呼吸を伴う術前管理後 TR は 31 例中 6 例改善し、増悪はなかった。入院時 B 群の 9 例中 A 群に移行が 5 例あった。54 例に Norwood 手術を行い、その短期予後に関し病院死は A 群 48 例中 17 例、B 群 6 例中 5 例であったが、管理後 B 群から A 群に移行した 5 例では病院死は 1 例であった。HLHS に対する人工呼吸を伴う術前管理は TR を有意に改善した。Norwood 手術の短期予後は A 群が B 群より良好であったが、HLHS に対する術前管理は短期予後の改善に貢献し、有用と考えられた。

論文審査結果の要旨

左心低形成症候群(HLHS)に対する人工呼吸を伴う術前管理による三尖弁逆流 (TR) の変化、及び Norwood 手術の短期予後への影響に関して検討した。HLHS 55 例 (1993年6月から2003年9月) を対象とし、このうちの 31 例に人工呼吸を伴う術前管理を行った。TR の評価は心エコー検査を用い trivial-mild を A 群、moderate-severe を B 群として比較検討した。人工呼吸を伴う術前管理後 TR は 31 例中 6 例改善し、増悪はなかった。入院時 B 群の 9 例中 A 群に移行が 5 例あった。54 例に Norwood 手術を行い、その短期予後に関し病院死は A 群 48 例中 17 例、B 群 6 例中 5 例であったが、管理後 B 群から A 群に移行した 5 例では病院死は 1 例であった。HLHS に対する人工呼吸を伴う術前管理は TR を有意に改善した。Norwood 手術の短期予後は A 群が B 群より良好であったが、HLHS に対する術前管理は短期予後の改善に貢献し、有用となりうることを示した価値ある業績である。

よって、本研究者は博士 (医学) の学位を得る資格があると認める。